

ホームページ改ざんに関するお詫びとお知らせ（追記あり）

松江腎クリニック掲示板を訪問された方からのご指摘により、ホームページの下記ページにおいて海外からと思われる第三者による不正アクセスにより改ざんされていたことが判明しました。サーバーを調査したところ、10月5日に不正アクセスの痕跡があり一部のファイルの改ざんを確認しました。10月5日から12月7日までの期間中に下記ページを閲覧された場合、不正なJavaScriptコードが実行され、ウイルス感染や意図しないファイルがダウンロードされる可能性がある状態にありました。

10月5日以降に改ざんされていたページにアクセスされた可能性がある方におかれましては、お手数をおかけしまして恐縮ですが、直ちにご使用のパソコンのセキュリティソフトを最新の状態に更新し、スキャンによりウイルス感染確認や駆除を実施していただきますようお願いいたします。

このたび約2ヶ月の長期間にわたり改ざんされたページを閲覧された皆様には、多大なご迷惑及びご心配をおかけいたしましたことに深くお詫び申し上げます。今回の事態を厳粛に受け止め、今後はこのようなことが再発しないようにセキュリティ対策を更に強化するとともに、ホームページを再構築してまいります。取り急ぎ.ftpassessによりサーバーに接続できるIPアドレスを一カ所に限定しています。今後とも、松江腎クリニックのホームページをご利用いただきますようお願い申し上げます。

記

・改ざんされたページ

<http://www.hdf.jp/index.html>

<http://www.hdf.jp/top.html>

<http://www.hdf.jp/side.html>

[追記]

I P A（独立行政法人情報処理推進機構）に不正アクセスおよびサイトの改ざんについて届け出を行うとともに、改ざんの影響について相談しましたが同様の改ざんの報告がなく、また不正なJavaScriptコードに記載されたurlが存在しないため、閲覧者への影響についてはわからないとの連絡がありました。

ただし一般的にはWindows Updateを行い、ウイルス対策ソフトを最新の状態にしておけば感染のリスクは少ないようです。

今後の対策として、サーバーのパスワードを英数字の10桁から桁を増やして英数字+αにするとともに、.ftpassessによりすべてのFTP接続を禁止してSSHでの接続のみとしました。